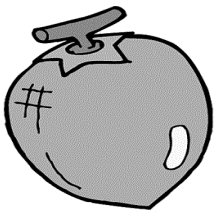
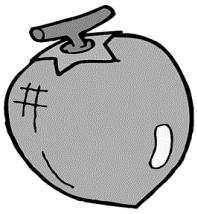


柿栽培技術情報（５月の管理）



令和７年４月 30 日
宮城県大河原農業改良普及センター

《５月の管理のポイント》

炭そ病・落葉病防除のため、開花直前の防除を実施しましょう。
昨年落葉病が多発した園地はいつもよりも丁寧に薬剤散布を実施しましょう。

１　気象経過

平均気温は、４月中旬までは平年並みで推移しましたが、それ以降は平年よりも高く推移しました。３月と４月の降水量の合計は平年の倍程度で推移しています。

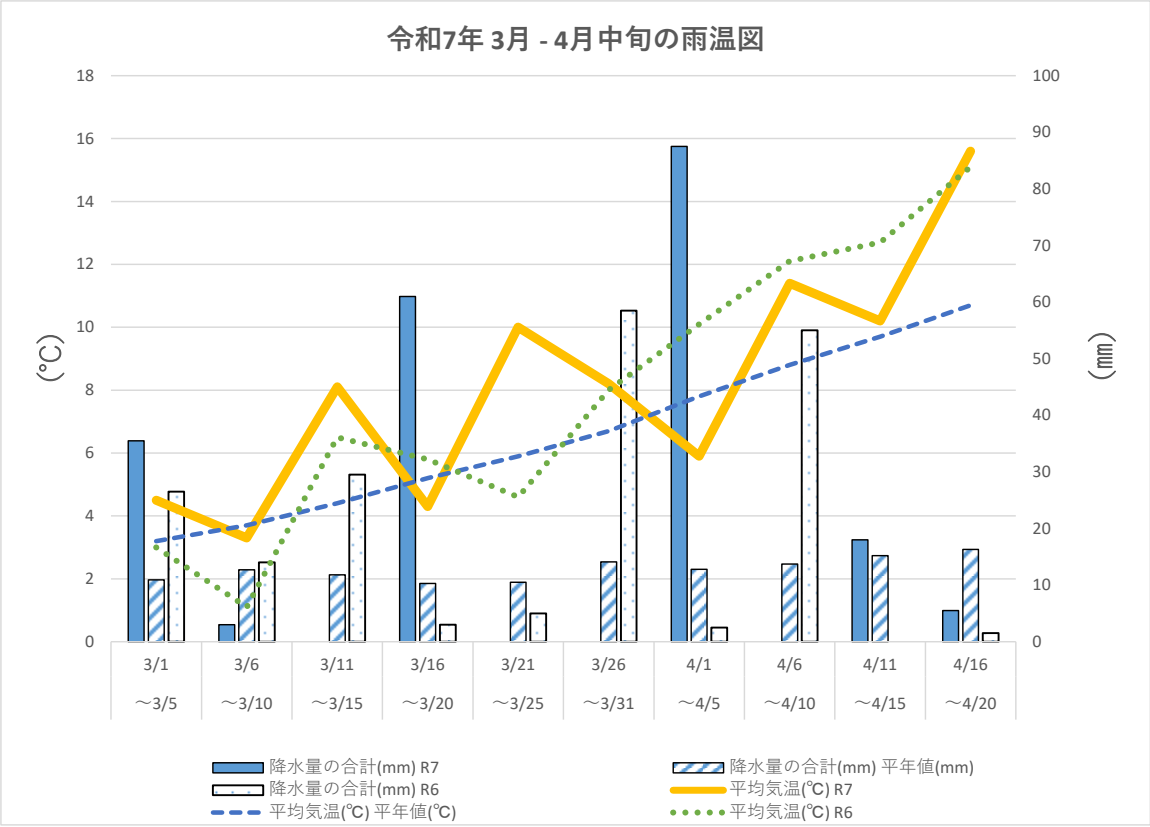


図１ アメダス丸森地点の半旬別平均気温と降水量の経過

２　生育ステージ（普及センター調べ）

		発芽期	展葉期	開花始
生育ステージ「蜂谷」				
丸森町	本年	4/5	4/19	－
	昨年	4/5	4/17	5/22

３　５月の栽培管理

（１）授粉の準備

・かきは、平年であれば６月上・中旬に開花しますが、今年はやや早くなりそうなので生育状況を十分確認してください。
・かきは虫媒花で訪花昆虫はミツバチが最も多く、ミツバチの放飼効果は高く結実率が向上します。

（２）芽かき

・骨格となる枝の直上に発生した新梢や枝が伸びる方向に逆行する新梢は、養分の浪費を防ぐため早めに除去します。
・大きな切り口に発生した新梢は、切り口に近いものを数本残して整理し、切り口のゆ合を促進します。
・弱い新梢は、次の年の側枝に育成することもできます。

４　病害虫防除

・かきの生育ステージを確認し、遅れないように防除を実施しましょう。
・**散布回数や散布量の見直し**を行いましょう。また、適正な肥培管理、通風採光をよくするなどして発病しにくい栽培環境づくりに努めてください。

（１）炭そ病

イ　特徴

病原菌　　：糸状菌
活動適温　：20～27℃（15℃程度から感染する）
伝染経路　：水（雨や朝露など）
感染と発病：植物体に侵入し７～10 日程度で発病

【炭そ病の枝病斑】

ロ　５月の防除のポイント

・開花直前の薬剤散布（５月下旬頃）
・散布後 1～2 日程度、降雨の心配がない日を選んで防除する。

（２）円星落葉病

イ　特徴

病原菌　　：糸状菌
活動適温　：20～25℃（最低温度 10℃）
伝染経路　：風（降雨によって胞子が飛散）
感染と発病：梅雨時期に葉に感染、２～４か月以上の潜伏期間を経て発病（２次感染なし）

【円星落葉病の秋の病斑】

ロ　５月の防除のポイント

・開花直前の薬剤散布（５月下旬頃）

（３）角斑落葉病

イ　特徴

病原菌　　：糸状菌
活動適温　：30℃前後（最低 10℃）
伝染経路　：風（降雨によって胞子が飛散）
感染と発病：梅雨時期に葉に感染、１か月程度の潜伏期間を経て発病（2 次感染あり）

ロ　５月の防除のポイント

・円星落葉病と同じです。

（４）カキクダアザミウマ

【カキクダアザミウマによる被害果】
奈良県 HP より引用

イ　生態

加害部位　：若葉や果実
被害の特徴：果実に黄褐色の小斑点が輪状に出現
形態　　：成虫は体長２mm 程度で黒色
越冬形態　：成虫でカキやスギ等の粗皮内
発生回数　：年１回の発生
生活史　　：

４月	５月	６月	７月
越冬成虫がカキへ飛来 →若葉を縦に巻き産卵	→第１世代幼虫が発生	→第１世代成虫は６月に幼果を加害	→越冬場所へ移動

ロ　防除のポイント

・巻葉は見つけ次第除去します。
・薬剤防除は５～６月に実施します。
・スギなどの樹皮でも越冬するため、近くにスギがある園地では特に注意しましょう。

【農薬使用上の注意】

・ 農薬を使用する際には、その剤の使用回数と含有する成分ごとの使用回数に注意してください。
・ 農薬散布を行う場合は、事前に最新情報で農薬登録を確認し使用してください。また、農薬使用の際には飛散防止対策を講じてください。

５　今後１か月の気象予報

東北地方　１か月予報（04/26～05/25）		
2025年04月24日14時30分 仙台管区気象台 発表		
向こう１か月 04/26～05/25	天候	東北日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率５０％です。
	日照時間	日照時間は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに４０％です。
１週目 04/26～05/02	気温	１週目は、東北日本海側で平年並の確率５０％、東北太平洋側で平年並または高い確率ともに４０％です。
２週目 05/03～05/09	気温	２週目は、高い確率６０％です。
３～４週目 05/10～05/23	気温	３～４週目は、平年並または高い確率ともに４０％です。

かき栽培管理チェックシート

		生育ステージ	主な作業	病害虫防除	実施月日
4月	上旬	発芽期	防霜対策		
	中旬				
	下旬		芽かき		
5月	上旬			病害虫防除	
	中旬				
	下旬		摘　蕾	**病害虫防除**	
6月	上旬	開花期	授粉準備		
	中旬		**炭そ病斑の除去**	病害虫防除	
	下旬		**（収穫まで随時）**	**病害虫防除**	
7月	上旬		摘　果	病害虫防除	
	中旬	新梢伸長停止		**病害虫防除**	
	下旬		徒長枝整理		
8月	上旬			**病害虫防除**	
	中旬				
	下旬			**病害虫防除**	
9月	上旬			病害虫防除	
	中旬			**病害虫防除**	
	下旬				
10月	上旬				
	中旬				
	下旬				
11月	上旬		収穫開始		
	中旬				
	下旬	落葉期			
12月	上旬				
	中旬		落葉処理		
	下旬	休眠期			
1月	上旬		せん定		
	中旬				
	下旬				
2月	上旬		粗皮削り		
	中旬				
	下旬		元　肥		
3月	上旬		せん定枝片づけ		
	中旬			休眠期防除	
	下旬		防霜対策		

○炭そ病が発病した新梢・徒長枝・果実は見つけ次第取り除き、ほ場外に廃棄する。

○病害虫防除の太字分は、最低限実施する。

○防霜資材は発芽前頃から降霜が予想される場合に散布する。